

所沢市立小手指小学校

## 環境目標：委員会活動・体験活動から 児童の環境意識を高める学校

### 【ゼロカーボンシティ実現に向け、力を入れた環境活動】

緑のカーテンから学ぶ地球温暖化防止・環境教育、学校農園で育てた農作物の収穫・地産地消に力を入れた。

### 【どのようにゼロカーボンシティ実現に貢献しているか】

地球温暖化防止のための二酸化炭素排出量の削減に貢献している。

<主な教育効果：主体的に活動する児童の育成、児童の環境意識の向上>

#### 1 《地球温暖化防止・エネルギー》

学校全体で、節電に取り組んできました。SDGs 委員会では、児童が環境について学びました。教室環境では、各教室にデジタル温湿度計を設置し、暑い夏でも適温にすることでエネルギーを大切に使うことを心がけました。6年理科の「電気と私たちの暮らし」では、自然の力や限りある資源から電気は作られていることを学習し、児童自らが自分たちにできることについて考えました。



#### 2 《みどり・生物多様性》

昨年度、緑のカーテンにしていたヘチマの種を使って、今年度、新しい緑のカーテンをつくりました。学校農園には、4年生が大切に育てたヘチマのトンネルができました。児童は、ヘチマのトンネルを通ることで涼しさを体感し、暑さ対策につながることを学ぶ体験活動ができました。学校農園では、学校農

園ボランティアの支援を受けて、飼育・緑化委員会の児童が農作物（大根、ネギ等）を育てました。収穫した大根は、自校給食の食材として何度も活用することで、全校児童に地産地消の意識を高めることができました。



#### 3 《資源循環》

教室や昇降口玄関に分別ごみ箱を設置し、児童が意識的にごみを分別して捨てるができるようにしています。ごみの分別方法については、美化委員会の児童が主体的に調べ、全校に伝えました。また古紙回収にも積極的に取り組み、学校全体で循環型社会を目指しています。

今後も、児童が主体的に活動する場を意図的に設定するとともに、教師が自ら範を示し、学校全体で環境意識を高めていくことができるよう取り組んでいきます。